

Osaka International School of Kwansei Gakuin 2017-18 evaluation

2017-2018 年 関西学院大阪インターナショナルスクール学校評価

1. 校長コメント

2018年度は学校設立以来4度目となる認定サイクルの完了年度を迎えました。2018年2月に認定機構であるACS WASC（ウエスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、米国西部地域私立学校大学協会）およびIBO（国際バカロレア機構）視察団による査察が行われ、2023年6月までの5年間の認定を正式に付与されました。WASCとIBOからのフィードバックに基づき、以下の通り今後5年間のアクションプランを策定しました。

改善が必要な課題：

- a. 施設（学費に見合った、また学校の教育目標達成に向けた設備改善）
- b. リソース管理（予算執行の透明性など）
- c. アセスメント（評価方法の整理と改善）
- d. 学習支援（全ての生徒を対象可能とする）
- e. コラボレーション（共通の教授法や学習ビジョンを持つ）
- f. 生徒獲得（K-12在籍者数を300人へ）
- g. 人事関連（募集方法、教員研修など）

2. ACS WASC からの認定通知書（2018年5月11日付）

2023年6月30日までの5年間の認定。2021年春（予定）に中間視察あり。

3. ACS WASC の視察団による報告書（2018年6月17日更新。PDF 68 ページ）

指摘事項は主に4点：施設関連、リソース管理、アセスメント、学習支援関連。

4. IB 機構の視察団による報告書（PYP/MYP/DP PDF 39 ページ）

主な指摘事項：施設関連、コラボレーション、コミュニケーション、すべての学校の規定・基準の開示と共通理解を目指す。学内組織と職務内容の明確化。

5. OIS 2018～2023 のアクションプラン（PDF 12 ページ）

上記の指摘事項に対応するための計画書

6. 5年認定周期の1年目現在における進捗状況報告書（PDF 9 ページ）

7. 2023年までのWASC認定証

以上